

大学名： 秋田大学	
施設名称： バイオサイエンス教育・研究サポートセンター	
秋田大学バイオサイエンス教育・研究サポートセンターは非密封 RI 実験を行う研究施設です。大学の委員会に計画書を提出して審査・承認を受ければ動物実験や遺伝子組換え実験も実施可能です。学外利用者や受託実験も受け入れております。利用料金などはホームページに掲載いたしておりますが、ご不明な点があればお気軽にお問い合わせ下さい。	
web サイト	<a href="http://www.med.akita-u.ac.jp/~ric/">http://www.med.akita-u.ac.jp/~ric/</a>

実験	
主な研究領域	薬学;基礎医学;臨床医学;生物科学
実施できる主な実験	細胞実験;動物実験

核種			
使用可能な核種及び大まかな 1 日の最大使用数量			
<sup>3</sup> H	1GBq 以上	<sup>11</sup> C	
<sup>14</sup> C	10MBq-100MBq	<sup>13</sup> N	
<sup>18</sup> F		<sup>22</sup> Na	1MBq-10MBq
<sup>32</sup> P	1GBq 以上	<sup>33</sup> P	100MBq-1GBq
<sup>35</sup> S	100MBq-1GBq	<sup>36</sup> Cl	10MBq-100MBq
<sup>45</sup> Ca	10MBq-100MBq	<sup>51</sup> Cr	100MBq-1GBq
<sup>59</sup> Fe	1MBq-10MBq	<sup>57</sup> Co	
<sup>60</sup> Co		<sup>64</sup> Cu	10MBq-100MBq
<sup>65</sup> Zn		<sup>67</sup> Ga	
<sup>68</sup> Ga		<sup>68</sup> Ge	
<sup>88</sup> Y		<sup>89</sup> Zr	
<sup>90</sup> Y		<sup>99m</sup> Tc	1GBq 以上
<sup>111</sup> In		<sup>123</sup> I	
<sup>124</sup> I		<sup>125</sup> I	100MBq-1GBq
<sup>131</sup> I		<sup>135m</sup> Ba	
<sup>137</sup> Cs		<sup>177</sup> Lu	
<sup>188</sup> Re		<sup>192</sup> Ir	
<sup>201</sup> Tl		<sup>210</sup> Pb	
<sup>211</sup> At		<sup>212</sup> Pb	

$^{223}\text{Ra}$		$^{224}\text{Ra}$	
$^{225}\text{Ac}$			
その他			

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	LSC-8000（平成 27 年 3 月） LSC-6101(平成 18 年 10 月)
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	Accu FLEX7010（平成 15 年 3 月）
画像解析装置	Typhoon FLA9500（平成 25 年 10 月）
動物用 PET、SPECT	
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	$\beta$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； $\gamma$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	
管理区域内にあるその他の装置	細胞培養装置;PCR システム;クロマトグラフ（液体・ガスクロマトグラフ質量分析装置等）;分光光度計（吸光・蛍光・赤外分光光度計等）

学外利用	
学外研究者の利用可否	可能
詳しい受け入れ条件	
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	受け入れ先の施設で新たに個人被ばく線量計を用意し管理する
健康診断の受診	自身の所属・雇用元等で事前に受診することが必要（検診記録の提出が必須）

登録	
健康診断の開催時期（学内でまとめて開催）	年 2 回、5 月と 11 月

教育訓練の開催時期	対面の場合は例年5月（新規教育）と3月（再教育）
教育訓練の実施方法	基本全て対面で実施していたが現在はコロナ禍のためeラーニング
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程等の一部を除き、受講を免除する。

設備	
RI 施設内での動物実験	○
RI 施設内での動物飼育	△（応相談）
RI 施設内での遺伝子組み換え実験（P2）	○
RI 施設内での遺伝子組み換え実験（P3）	×

サポート	
受託研究受け入れ	○
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ;一般的な実験装置の相談スタッフ;実験に関する相談員

利用費	
（学外利用不可）学内利用	
（学外利用可）学内利用	<a href="http://www.med.akita-u.ac.jp/~ric/policy.html">http://www.med.akita-u.ac.jp/~ric/policy.html</a>
（学外利用可）学外利用	<a href="http://www.med.akita-u.ac.jp/~ric/policy.html">http://www.med.akita-u.ac.jp/~ric/policy.html</a>

実績	
α 核種の使用実績	×
学外からの利用実績	○

その他	
利用可能時間	原則として平日8:30~17:00 時間外・休日は要相談
学内の宿泊施設	×
アピールポイント	学内者 1,100 円/日, 学外者 2,750 円/日 の施設設備利用料金で使用可能な利用機器一覧 ( <a href="http://www.med.akita-u.ac.jp/~ric/blog1.html">http://www.med.akita-u.ac.jp/~ric/blog1.html</a> )

問合せ

担当部署名	バイオサイエンス教育・研究サポートセンター 放射性同位元素部門
電話番号	018-884-6196
メールアドレス	ri@med.akita-u.ac.jp